

小学校 1年生 音楽科 学習指導案

1) テーマ 「いい音をみつけてあそぼう」

2) 本時のねらい

鍵盤ハーモニカの演奏の仕方を覚えたり、ドとソの音を使って、歌の後に続けて演奏をすることができる。

3) 展開

時間	学習活動の流れ	指導上の留意事項
導入 1 0 分	<ul style="list-style-type: none"> ○今月の歌「きらきらぼし」「ぶんぶんぶん」を歌う。 ○「どんぐりさんのおうち」を歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○全員で歌う、班で歌うなど歌い方を工夫し、楽しく声が出せるようにする。 ・手拍子などでリズムを取るなど、歌い方を工夫する。 ○伴奏に合わせて元気よく歌わせる。 ・プロジェクターでスクリーンに歌詞を映し、前を向いて歌えるようにする。 ・歌詞をだんだん消していくな度、工夫して覚えさせる。
展開 2 5 分	<ul style="list-style-type: none"> ○鍵盤ハーモニカの使い方を説明する。 ○鍵盤ハーモニカでド・ソの音探しをする。 ○「どんぐりさんのおうち」の歌詞の意味を考え、ド・ソの音を見つける。 ○「どんぐりさんのおうち」の曲を聴きながら、歌の後に続けて「ドドド」「ソソソ」と吹く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○鍵盤ハーモニカの準備をさせ、扱い方を理解させる。 ・楽器の出し入れの仕方や、手入れの仕方をしっかり覚えられるようにする。 ○実物投影機（OHC）を使い、教師が手の置き方、音の探し方を師範し、児童にも真似をさせる。 ・ドの音や、ソの音を使って、いろいろな拍の音を鳴らしたり、リズムをつけて、音探しを楽しむ。 ○歌詞の「ふたつのおやま」が黒鍵であることを理解させ、ド・ソの音が探せるようにする。 ○曲をよく聴いて、歌に続けて音を鳴らすことができるように繰り返し練習する。 ・パワーポイントで楽譜（歌詞）を示し、鍵盤ハーモニカを弾く場面ではドやソの音に切り替わるようにしておく。
まとめ 1 0 分	<ul style="list-style-type: none"> ○「どんぐりさんのおうち」を歌と鍵盤ハーモニカで合奏する。 ○鍵盤ハーモニカを片付ける。 ○終わりの歌を歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○半分の児童は歌を歌い、半分の児童は歌に続けてドやソの音を弾く。 ・2回目は役割を交代する。 ○片付けの仕方を思い出し、丁寧に楽器を扱えるようにさせる。 ○今まで学習した歌の中から1曲を元気に歌う。